

2007年1月30日

各位

株式会社みずほ銀行
ユーシーカード株式会社
株式会社クレディセゾン

みずほ銀行、ユーシーカード、クレディセゾンによる
クレジットカード事業の統合・再編成について
～共同プロセッシング会社の設立と特化・連携型ビジネスモデルの構築～

株式会社みずほ銀行(取締役頭取 杉山清次)、ユーシーカード株式会社(代表取締役社長 山城興英)、及び株式会社クレディセゾン(代表取締役社長 林野宏)併せて以下、3社)は、クレジットカード事業において、共同プロセッシング会社の設立を含む新しいビジネスモデルの構築に向け、本格的な「統合・再編」を行うことについて基本合意いたしました。

1. 統合・再編成の背景

クレジットカード業界では、新規参入や事業再編、新たな決済サービスの拡大、グレーゾーン金利問題等に起因して、その経営環境が益々厳しさを増しております。こうした環境を勝ち残るとともに、早期にクレジットカード各社からの受託を可能としうる新TPP体制を確立するため、3社はそれぞれが有する強み・経営資源を最適配置・集中させ、これまでの枠組みを越えた本格的「統合・再編」に合意いたしました。

TPP：サードパーティプロセッサ(幅広く他社から業務を受託するプロセッシング会社)

2. 統合・再編成の趣旨

今回の統合・再編成では、ユーシーカードとクレディセゾン(以下、2社)が、現在検討中の次世代共同システムの構築に加えて、業務機能全般を集約・事業別に再編成を行ない、業務・システムをトータルに運営することで「業界No.1のプロセッサ」を目指すものです。この運営を通じて、事業分野ごとに最適な経営戦略と組織運営を実現する体制を構築するとともに、クレジット関連各社から要望の多い、プロセッシング機能のアウトソースや基幹システム等への接続に幅広く応えられる受託ビジネスプラットフォームを確立してまいります。

3. 統合・再編成の内容

(1) 共同プロセッシング会社の設立(別紙1「新会社の概要」ご参照)

2社が各々保有している業務プロセッシング事業を分割し、共同プロセッシング会社に統合いたします。スピーディに事業基盤を確立し、「品質の向上」「コスト削減」「他社からの受託」を推進することにより、質量ともに日本最高水準を誇る総合プロセッシング事業会社を目指します。

(2) 「特化+連携」型ビジネスモデルの構築(別紙2「全体図」ご参照)

統合・再編成により、以下の事業別会社等が、クレジットカード分野における各々の領域に特化して事業展開するとともに、各社が業務・資本・人材などあらゆる面で連携し、一体的運営体制を確立してまいります。

会社等		事業内容等
	ユーシーカード	加盟店・UCブランド管理等に特化した事業展開
	クレディセゾン	会員事業を中心とした規模拡大を更に推進
	共同プロセッシング会社	業務プロセッシングを幅広く受託
	共同システムプロセッシング会社等	共同基幹システム・オーソリゼーションシステムの保有・管理
	システム運用会社	共同システム・周辺システムの開発・運用

- ・ は、今後詳細検討。

(3) 次世代共同システムの構築

2社は広範なクレジットカード会社が利用可能な「共通インフラ」として、株式会社オリエントコーポレーションとともに、2010年を目処に次世代共同(基幹・オーソリゼーション)システムを構築してまいります。

多数の参加会社を募ることで、各社が投資抑制・コスト削減といったスケールメリットを享受する構想であり、そのシステム管理・運営にあたっては、クレジット関連各社が参画しやすいものとしてまいります。

* 基幹システムに先駆けて共同オーソリゼーションシステムを2007年下期に完成予定。

(4) みずほグループ・クレディセゾンの更なる関係強化

3社は今回の統合・再編を共に推進するとともに、営業面・業務面・資本面等において更なる関係強化を図り、みずほマイレージクラブを軸としたクレジットカード事業の強化を実現してまいります。

以上

1. 共同プロセシング会社の概要

2007年10月を目処として、3社が新たに設立する共同プロセシング会社の概要は以下の通りです。なお、共同システムのパートナーである株式会社オリココーポレーション(以下オリコ)からの業務受託・出資など共同プロセシング会社への参画について今後検討してまいります。

ビジョン

「質量ともに日本最高水準を誇る総合プロセシング体制」を確立。

設立時期・内容

・ STEP 1

2007年10月を目処に、ユーシーカードの全プロセシング業務、クレディセゾンの申込書の登録等事務処理業務を集約し新会社を設立。

・ STEP 2

2008年4月を目処にクレディセゾンの審査・コールセンター等の業務を新会社に統合、両社の業務プロセシング集約を完了。

資本構成

・ STEP 1 (設立時):

ユーシーカード100%。

・ STEP 2 (業務プロセシングの集約完了時)

クレディセゾン: 51%

みずほ銀行: 49% + 取締役選任権付株式及び新株予約権等。

その後、カード会社等の委託先の参加を踏まえ、資本構成の中立化を推進。

組織・体制

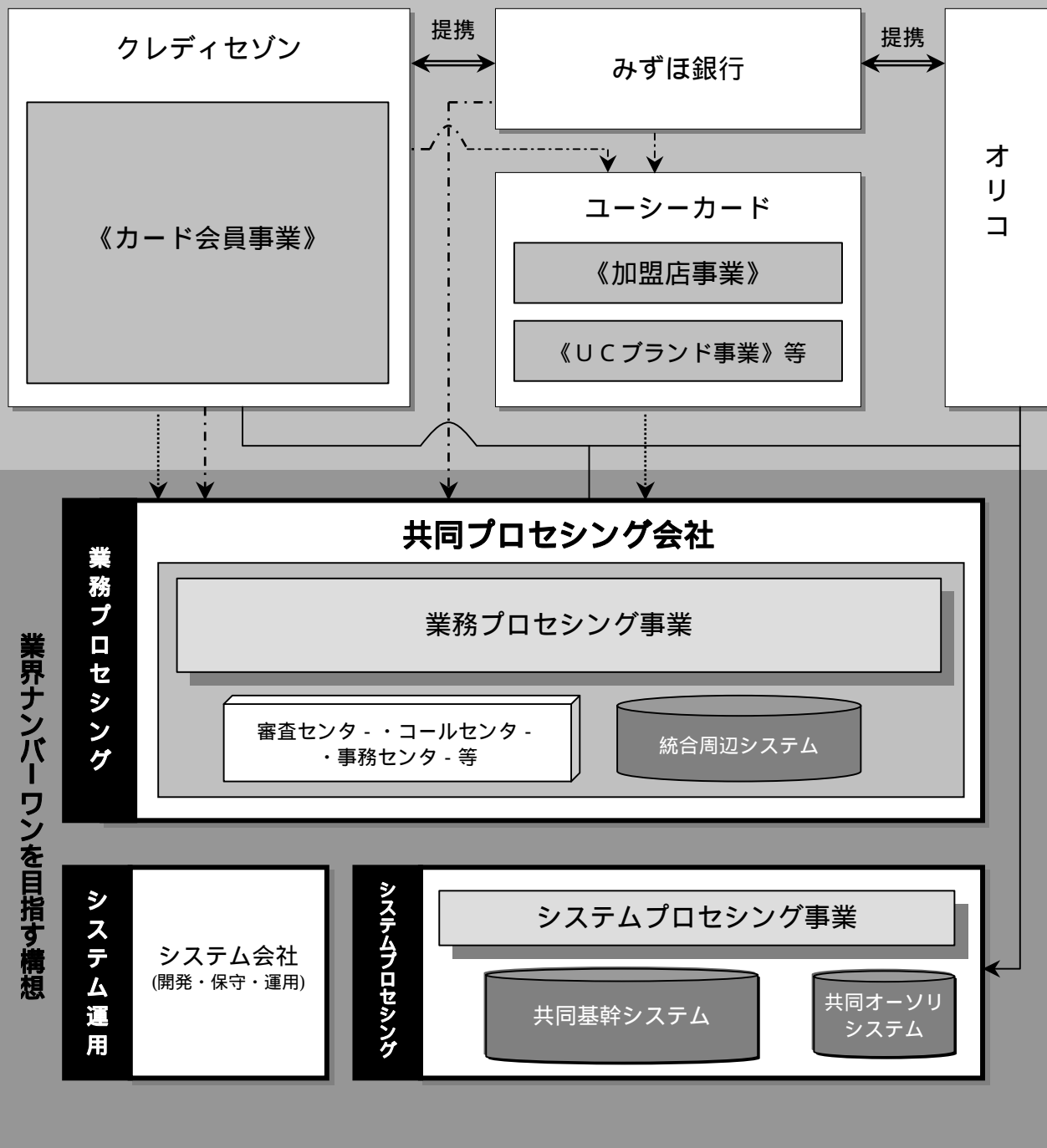
・ ユーシーカード及びクレディセゾンの業務ノウハウを統合し、コンパクトで機能的な経営/組織体制を構築。

・ 代表取締役社長: クレディセゾン出身者、代表取締役会長又は副社長: みずほ出身者。

2. 共同システム運用・資産保有会社の設立

ユーシーカード、クレディセゾン及びオリコの3社にて検討・構築中の次世代共同システムのカットオーバーを見据え、システム運用会社及びシステム資産保有会社等を設立いたします。

「特化 + 連携」型ビジネスモデルの構築



広範にわたるクレジットカード会社・信販会社・一般事業法人等の利用・参画
トータル利用～一部利用まで柔軟に対応

-----> 出資 ———> 保有 > 業務委託